

# 京都府漁海況情報

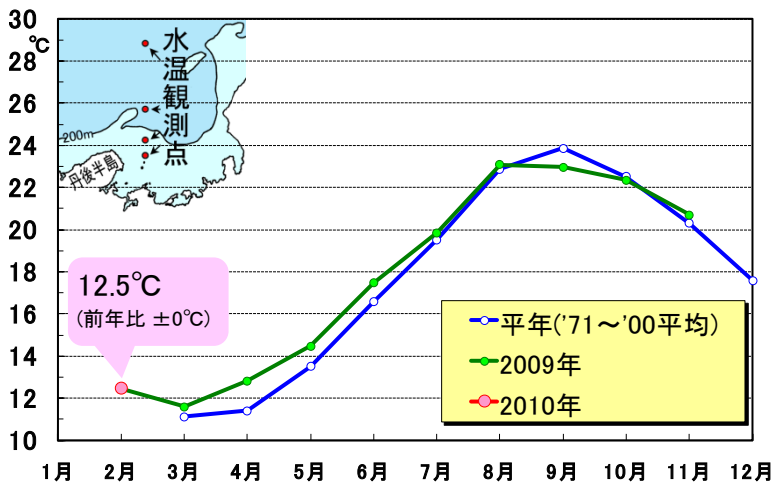
京都府農林水産技術センター海洋センター 海洋調査部  
<http://www.pref.kyoto.jp/kaiyo/>  
 電話:0772-25-3078 FAX:0772-25-1532

## 海の状況

### 【現況】

2010 年 2 月における京都府沿岸の表層水温は、前年および近年(過去 10 年平均 : 12.4℃)と同程度で推移しています。

京都府沖の表層水温(0~50m 深平均)



### 【今後の見込み】

資料元 : (独)日本海区水産研究所, 気象庁, 九州大学応用力学研究所

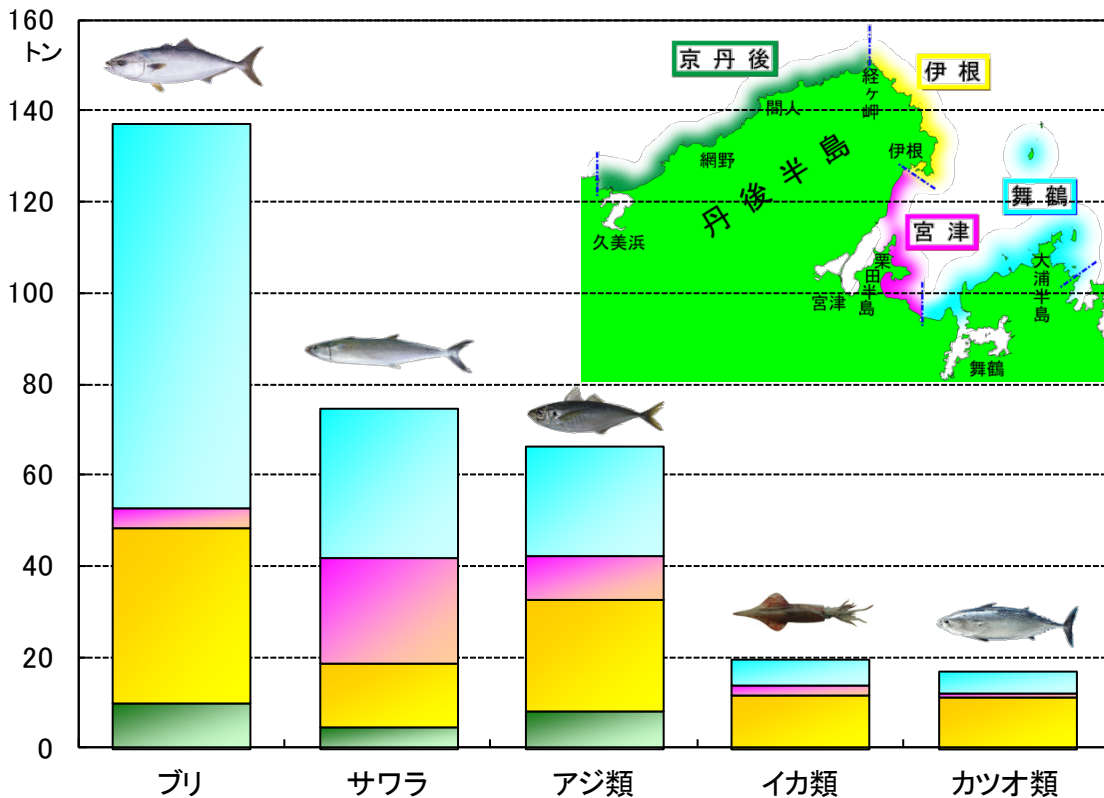
向こう 1 か月程度の予報	
京都府周辺の表層水温	「平年並み」(4月初旬で 11℃台前半)で推移する見込み
対馬暖流の勢力	「平年より強め」で推移する見込み

# 漁模様 ～2010年1月～

## 【定置網漁業】

ブリやサワラ、アジ類が主体でした。カタクチイワシの水揚げの落ち込みなどにより、全体では平年の8割強の漁獲量でした。

2010年1月の地域別漁獲量(上位5魚種)



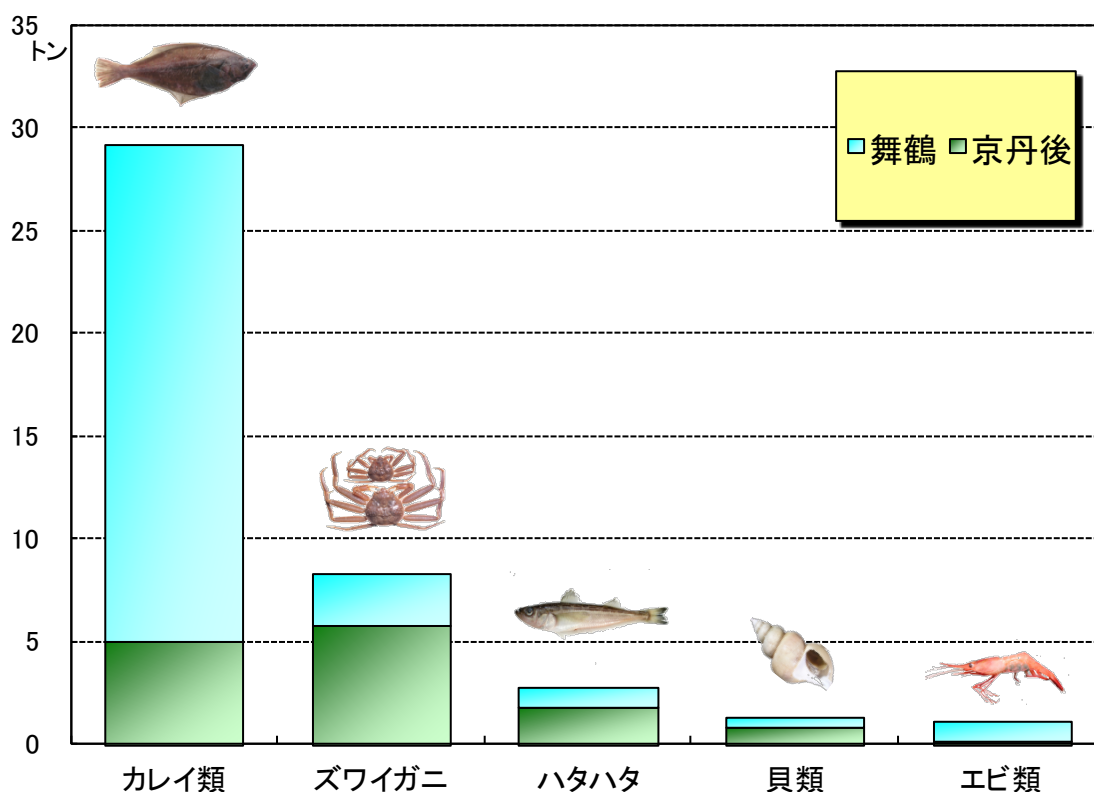
1月漁獲量(トン) 京都府漁連集計					
魚種	2010年	2009年(前年比)	平年(平年比)	備考	
ブリ	137.2	108.9 126%	94.9 145%	<ブリ> 尾さ長 30cm～40cm 台のつばす・はまち銘柄が9割弱、70cm～90cm 台のぶり銘柄が1割強、まるご銘柄が若干量でした。	
サワラ	74.8	242.7 31%	98.0 76%		
アジ類	66.6	102.6 65%	90.5 74%		
イカ類	19.7	12.9 152%	33.2 59%		
カツオ類(そうだがつお)	16.9	4.6 367%	8.9 190%		
カタクチイワシ(たれ)	16.2	512.5 3%	79.2 20%	<サワラ> 尾さ長 35cm～50cm 台(45cm 級主体)のさごし銘柄が約7割、それより大型(尾さ長 60cm 級主体)のさわら銘柄が約3割でした。 <イカ類> ヤリイカ(冬いか)が 13.9 トン、アオリイカ(秋いか)が 2.8 トンなどでした。	
スズキ	11.3	8.5 133%	6.1 185%		
マグロ類	10.6	50.7 21%	10.6 100%		
ヒラメ	6.5	5.3 122%	5.6 117%		
タイ類	5.7	5.2 109%	6.5 87%		
その他	176.6	104.6 169%	211.0 84%		
合計	542.0	1158.5 47%	644.5 84%		

平年は過去10年平均

## 【底曳網漁業】

カレイ類の水揚げは平年を上回りましたが、天候不順による出漁回数の減少などにより、全体では平年の約7割の漁獲量でした。

2010年1月の漁獲量(上位5魚種)



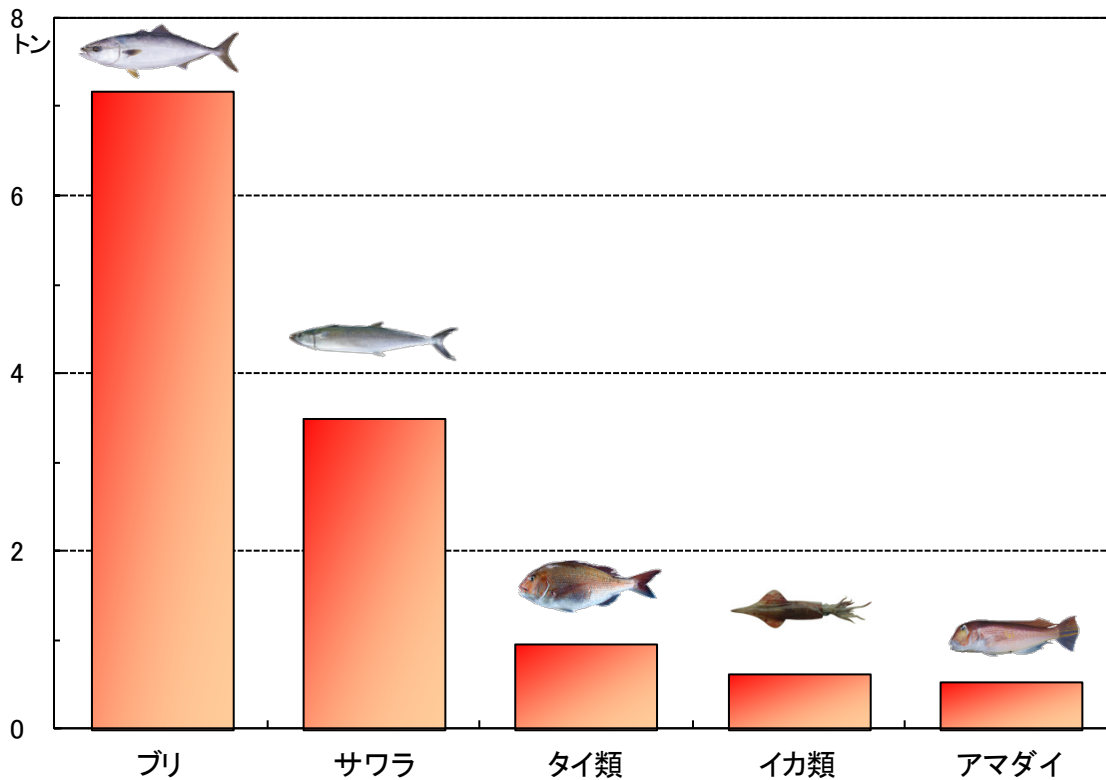
1月漁獲量(トン) 京都府漁連集計					
魚種	2010年	2009年(前年比)	平年(平年比)		
カレイ類	29.2	26.3 111%	18.9 155%	<ズワイガニ> オス(松葉がに)は8.2トン、1月上旬に漁期を終えたメス(せこがに)は0.1トンでした。オスの約4割は1月18日に水揚げされました。なお、京都府では自主的に水ガニの漁獲を禁止しています。 <カレイ類> アカガレイ(まがれい)が24.2トン、ヒレグロ(黒がれい)が3.4トン、ソウハチ(えてがれい)が1.6トンなどでした。	
ズワイガニ	8.3	7.7 108%	14.8 56%		
ハタハタ	2.8	9.3 30%	21.3 13%		
貝類	1.3	1.2 109%	0.9 145%		
エビ類	1.1	1.8 63%	1.2 93%		
タコ類	0.7	2.0 35%	2.0 35%		
タラ類	0.7	1.1 65%	0.2 306%		
ニギス	0.4	0.3 120%	1.4 30%		
ヒラメ	0.1	0.0 620%	0.1 107%		
メバル類	0.1	0.1 72%	0.0 119%		
その他	1.7	3.0 57%	4.6 38%		
合計	46.4	52.8 88%	65.4 71%		

平年は過去10年平均

## 【釣り・はえなわ漁業】

全体で平年並みの水揚げでした。

2010年1月の漁獲量(上位5魚種)



1月漁獲量(トン) 京都府漁連集計					
魚種	2010年	2009年(前年比)	平年(平年比)	備考	
ブリ	7.2	12.8 56%	7.0 103%	<ブリ> つばす・はまち銘柄が9割強, まるご・ぶり銘柄が若干量でした。 <サワラ> さごし銘柄が約7割, さわら銘柄が約3割でした。 <イカ類> ヤリイカ(冬いか)が0.5トン, スルメイカが0.1トンなどでした。	
サワラ	3.5	10.9 32%	1.8 196%		
タイ類	1.0	1.2 79%	0.9 102%		
イカ類	0.6	0.5 113%	1.5 40%		
アマダイ	0.5	1.5 35%	1.1 47%		
メバル類	0.3	0.7 48%	0.3 117%		
ヒラメ	0.1	0.1 122%	0.1 85%		
アジ類	0.1	1.5 4%	0.7 9%		
その他	3.6	1.5 236%	2.7 132%		
合計	16.9	30.9 55%	16.2 104%		

平年は過去10年平均